



勝浦ロータリークラブ

51期 THE WEEKLY REPORTS

2013-2014年度

No.14/Total 2382

例会：2013.10.25

発行：2013.11.15

R.I会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー
関口 徳雄 (浦安)

第5分区 ガバナー補佐
川名 幸雄 (千倉)

第5分区 幹事
鈴木 健史 (千倉)

第2790地区
ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長
関 一憲 (勝浦)

第2790地区
ロータリー財団委員会
資金推進小委員会 委員長
伊藤 正人 (鴨川)

勝浦ロータリークラブ
会 長 中村 昇
幹 事 小林 悠紀

クラブ会報委員会
委 員 長 渡邊 ヒロ子
副 委 員 長 関 一憲
委 員 手塚 明宏
渡邊 光一

◆報告内容

10月25日(金) 職業奉仕月間
クラブフォーラム

11月3日(日) 移動例会
コスモフェスタ in 市野川

◆本日の例会

11月15日(金) 会員卓話
今井一徳 君

◆次回例会

11月22日(金) 会員卓話

11月29日(金) ゲスト卓話
『運の気づき方』 旭大空 氏

◆会長挨拶 中村昇会長



皆さんこんにちは、台風26号が先週過ぎ去ったと思ったら、今度は27号、28号が発生しており心配です。直接関東を脅かすかは今後の台風進路を注視しないと今のところよくわかりませんが来ないことを祈っています。先週の勝浦ロータリークラブ公式訪問例会、クラブ協議会そしてその後の懇親会と和気あいあいのもと全て順調に行うことができました。これも偏に会員の皆様方のご協力の賜物と深く感謝いたします。ガバナーを迎えての公式訪問は年間行事の中で最も大きな行事で御座います。終わって正直ほっとしているのが本音でございます。ありがとうございました。

先週大きな台風の直撃を受け、山の木も大分被害を蒙ったようです。今日は職業柄、環境保全と植樹の取組みについてお話させていただこうと思います。国土のおよそ66パーセントが森林で覆われている日本、私たちの身近な森である雑木林が減少しています。その反面、その森を守り育てる活動をしている方々もいるわけで、森の中に分け入りゴミを拾ったり、アカマツなどの森に古くから生えていた木の植林をしている。1種類の木が無くなると数種類の生き物がいなくなると言われております。だから木を植え生き物が暮らせるように配慮しているといえます。

木を植え、育てるのは人を育てるように長い時間と労力がいらいます。50~100年単位の長いスパンが必要です。今では、森に入る人も殆どいない若い世代、この世代に木の持つ素晴らしさや必要性を説いて、より環境維持の必要性を教えるべくことこそが将来を若い世代に託す大人の大事な仕事の一つではないでしょうか。

その為に、年に数回でもいいと思う。教育委員会や市内の小・中学校に働きかけて小・中学生に先生と共に山に入ってもらい、森林は人間が生きる上で必要不可欠なものであることや地球環境に無くてはならないことを植樹の経験を通して教えていく。そんな活動をロータリークラブとしてお助けして行けたらいいなと思います。

◆ニコニコBOX 親睦活動委員会 山本太郎委員長
 ～～ みなさん、おめでとうございます！ ～～

◇本人誕生日
 村石愛二 君



◇配偶者誕生日
 斉藤豊久 君



◇結婚記念日
 水野敬泰 君



◆職業奉仕クラブフォーラム



ロータリアンとして、一人ひとりが高潔な職業人であるよう、ロータリー活動を通じて自己研鑽を積んでいくことなのだ理解しました。また、小島チャーターメンバーのお話で、ロータリーは人間形成の場であること、仕事は切磋琢磨しながら、適正な利益を得ることだと教えていただきました。

◇本人誕生日
 鈴木亨 君



◇結婚記念日
 牧野利美 君



◇結婚記念日
 渡辺昌俊 君



関正巳 担当理事

RI 会長によっては解釈や表現が違って、ロータリーの奉仕活動の中でも職業奉仕が根幹になっている事だけは間違いありません。

11月3日(日)コスモフェスタ in 市野川に参加
 ～～ 移動例会 ～～



◆会長挨拶 中村昇会長

皆さんこんにちは。すっかり秋も深まって参りました。今月はロータリー財団月間で御座います。今日は移動例会という事で勝浦の奥座敷・市野川によろこおいで下さいました。今「第七回コスモ・フェスタ in 市野川」が開催されています。今日の移動例会に合わせてようにコスモスが色鮮やかに染め上がり皆さんを迎えているように思えて嬉しさいっぱいあります。コスモスの花言葉といえば「純潔・愛情」であります。色々な所に出向いてみるのも視野が広がるばかりか、会員相互の親睦も図れて良いものではないかと思います。

先週亀田クリニックに千葉会員と1泊2日の人間ドックに行っていたため、本来会長として出席しなければならなかった勝浦市民号に出席できず申し訳なく思っております。大変ご迷惑をお掛け致しました。人間ドックを受けながら思っていたことはやはり健康でなければ仕事もロータリーの活動もできないという事です。ここで先日、太らない物質というテーマでのテレビ放送がありましたので見た方もいようかと思いますが紹介したいと思います。内容は太らない物質（GLP-1）の出方が肥満になるかならないかを左右すると言い、その物質を発見したというものでした。

我々が常識的に知っていることといえば食後の糖の出方を抑えるには、野菜を最初に食し、終りに炭水化物をとるものです。それから人には小腸の終わりの部分でGLP-1の吸収が進み、太らない物質を出す役目を補完

するのに一番効果的なのが「サバ水煮缶」だそうです。サバ缶には、「GLP-1」と呼ばれる消火管ホルモンの分泌を促進させる成分が含まれており糖尿病治療などに活用されていると言います。そのサバ水煮缶を一番食べるのが山形県人で東京の8倍以上食べていると言います。血液検査から判明したことです。山形県人で週3回食べている人は、少ない通常人の5倍位GLP-1というホルモンが出ているようで、効果が良くわかります。青魚は体にいいと言われますがこんなところにも効果が発揮されると思うと勝浦で良かったと思いますね。イワシ等ヒカリモノと言われるものは体に最も良い様です。これからも健康維持のため大いに食べましょう。

ロータリアンを名乗り、実践していくには何といても健康でなくてはなりません。是非青魚を食べる習慣を身に付けましょう。ところが今どこのお店に行ってもサバの水煮缶が手に入りません。テレビの影響と健康に敏感になっていることが良く分からせて頂きました。参考にさせていただきたいと思えます。

◆委員会報告

◇ロータリー財団 千葉正徳委員長

ロータリー財団に年次基金を個人名で送金しました。同じくポリオプラス基金にクラブ名で送金しました。12月6日の例会は白鳥パストガバナー（現第一ゾーンポリオコーディネーター）が卓話に来てくれます。一人でも多くの会員の出席をお願いします。

別件で... 50周年記念事業記念誌発行にあたり、46代から49代の会長は400字くらいで思いを文章提出してください。

◇社会奉仕 水野敬泰担当理事

市民号で福島ツアーに参加し、50周年記念事業の関係から、福島21RCの渡辺浩子さんやグローバルの鈴木美恵子さんとも連絡させていただいて、さらに交流が深まりました。

◇ロータリー情報 関一憲委員長

10月28日松の家さんにて情報委員会主宰、会員オリエンテーションを盛大にそして、たくさんの学びを得る場として開催できたことをご報告いたします。皆さんありがとうございました。次回は2月頃に予定しています。

※ おわび

私、会報委員長が欠席したため、関一憲会員がレポートしてくださいました。ありがとうございました。



お仕事のため遅れて出席された小林幹事の代打は、何十年ぶり？に幹事席に座った水野君



駆けつけてくれた小林幹事.. 幹事職も慣れて凜々しいです

中村会長の心配りにコスモスフェスタのイベントも大変な盛会でした

日頃からロータリー活動に協力頂いている戸坂市議の三線（沖縄楽器）／勝浦に移住し落語館を開き文化活動をしている入船扇海さんの落語／館山で活動されているカンドーバンド、みなさん中村会長の声掛けで参加



※写真は、関一憲君、吉田理愛君から提供頂きました。